Fly into the future

会 社 案 内

HAS-G
HANEDA AIRPORT SERVICE GROUP
羽田空港サービスグループ

羽田空港サービス株式会社
羽田空港グランドサービス株式会社
羽田空港グローバルサービス株式会社
羽田空港国際旅客サービス株式会社
福岡空港サービス株式会社
羽田空港パートナーズ株式会社

HASC_OFFICIAL

※記載の取引先企業名は敬称略
Cover photo by Kirito Yasuda

HAS-G
HANEDA AIRPORT SERVICE GROUP
羽田空港サービスグループ

みんなで変える、越えていく。
ニッポンの空(ミライ)、現在進行形。

ニッポンの空は変わった——。
大勢の人が旅立ち、夢や希望、さまざまな思いを抱いた人々が連日、国内外から訪れる。
空港にはたくさんの笑顔で、活気に満ちあふれていた。
これからも変わらないと思っていたその光景は、私たちが描いていた未来とは違うものになった。
生活様式や行動範囲の急変。きっと誰もが想像しなかった未経験の時間(とき)をいま、過ごしている。
それでも、航空業界が担う責任は続く。移動する人や物を安全に、確実に送り届ける使命に変わりはない。
定刻の発着。快適な機内環境。正確な物流体制。厳しい環境の下でも大空を行き交う航空機に求められる責務は大きい。
それは私たちが担う地上支援業務が、これからの日本の空を支えることに等しい。
高い信頼性に裏付けされた私たちの取り組みは、未曾有と言われる時代から抜け出すとき、生きているに違いない。

ニッポンの空は変わった——。
次にまた、今度は称賛される時代のために、みんなでいまを越えよう。
私たちと一緒に変えていこう、ニッポンの空(ミライ)を。

福岡空港サービス 創立
■資本金
2,000 万円
■主要取引先
ANA 福岡空港株式会社

羽田空港グランドサービス 設立
■資本金
1,000 万円
■主要取引先
ANA エアポートサービス株式会社
株式会社 ANA Cargo

羽田空港サービス 創立
■資本金
3,000 万円
■主要取引先
ANA エアポートサービス株式会社
株式会社 ANA ケータリングサービス

羽田空港国際旅客サービス 創立
■資本金
2,000 万円
■主要取引先
ANA エアポートサービス株式会社
株式会社 ANA ケータリングサービス

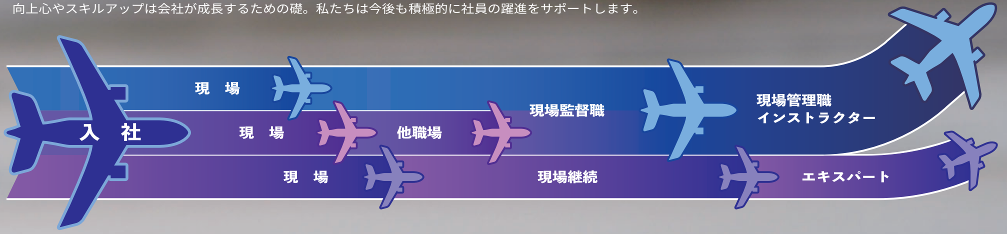
羽田空港グローバルサービス 創立
■資本金
900 万円
■主要取引先
株式会社 ANA Cargo
株式会社 ANA ケータリングサービス

100 億円企業へ、皆さまと一緒に。

羽田空港サービスグループは 2006 年の創立以来、業務領域を少しずつ広げ、2019 年度に売上高 65 億円を達成しました。
今後も成長を見込んだ 2020 ～ 21 年度は世界的な感染症拡大の影響により減少。
新たな目標を立ち上げ私たちは、皆さまと一緒に 100 億円企業を目指し、一歩ずつ未来へ進みます。

キャリアアップ制度

その職種について一所懸命に取り組み、誰にも負けない実務能力を身に付けた「エキスパート」を目指す。
習得したスキルを生かしステップアップをしながら、「監督・管理職」や「インストラクター」を志す——。
社員の個性や得意分野を生かした職場環境づくりをこれからも、私たちは皆さんと精力的に取り組みます。
向上心やスキルアップは会社が成長するための礎。私たちは今後も積極的に社員の躍進をサポートします。



一つ一つ、丁寧で正確な取扱い。
コツコツとその積み重ねが日本品質の入り口。

出発地で預けた手荷物が破損することなく目的地で受け取れる。
当たり前のことを確実に実践する地道な作業を日々、積み重ねる。
縁の下の力持ちというべきか、陰の立役者という表現が妥当か。
思い出や希望が一緒に詰まった手荷物を、それぞれの旅先へ送り出す使命。
到着地で受け取った人の笑顔や安心した表情を見ることはない。
私たちが込めた気持ちは、それでも必ず伝わっているはずだ。

佐藤亮介
2012年2月入社

お預かりしたお荷物を確実にお手元へお届けすること。空の旅の品質は私たちが高めてまいります。

手荷物積載業務

機側搭降載業務

手荷物搬送業務

翼端監視業務

コントローラー業務

BaggageHandling

手荷物ハンドリング

ご搭乗の皆さまからお預かりする大切な手荷物を、目的地へ向けて送り出す。お客さまが安心して預けられる環境を、日頃から維持する地道な業務である。

国際・国内線ともに受託している私たちには常に、正確な取り組みが求められる。丁寧な取扱い、緻密な時間の管理。一日数百にも及ぶ到着・出発便を次々とさばくためには、スタッフ同士の連携も欠かせない。

到着地で無事に手荷物を受け取れる安心感。これを「当たり前」にすることが私たちの使命であり、お客さまへのおもてなしでもある。

人目に触れる機会はもちろん、お客さまから直接褒められることは少ない。しかし、分刻みの出発便を定時出発させる達成感は大きい。一つ一つの積み重ねは信頼を生み、それは日本の空を守っている、という自信になる。

日本の物流を支える大空の拠点、羽田。
その責務はチームワークで乗り越える。

移動の速さが強みの飛行機は、世界を結ぶ物流網としても重要な役割を担う。
企業による生産拠点の多角化。生活スタイルの多様化。
速さを生かした物流のニーズは年々、高まっている。
出発時間を遅らせない定時性と、仕分けや搬送作業の正確性。
荷主の期待に日頃のチームワークで応える。
きっとこの先も、航空貨物の必要性は高まっていくはずだ。
需要や変化への適応力こそ、私たちの腕の見せどころである。

川森史也
2019年3月入社

私たちの仕事はチームワークが大切。みんなで一丸となって日本の物流を守っています。

フォークリフトオペレーション業務

CargoHandling

貨物ハンドリング

日本の玄関口であり世界をつなぐ要所にもなった羽田空港。物流界でも重要な拠点として成長し昼夜、休む間もなく多くの貨物が集まり出荷していく。

航空貨物を取り扱う私たちは、国内はもとより世界をつなぐ大切な役割を担う。到着した貨物を円滑に荷さばきすることはもちろん、国内外の目的地へ向けて正確な仕分けや運搬サポートで地上から支えている。

国内線ではコンテナなどの貨物を機材へ搭降載する業務で、円滑な出発をサポート。2020年2月からは新たに国際線の貨物搬送業務を受託し、活躍の場を広げている。

チームワークで貨物を操る様子はまさにプロフェッショナル。貨物を待つ人々に向けて、天候に左右されることなく物流の生命線を守る。それは日本の大空と各地をつないでいる誇りである。

到着貨物業務

搬入受付業務

PBB装着・離脱業務（国際貨物）

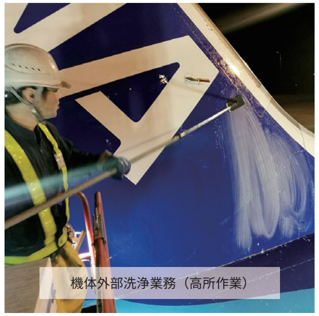
いつも機体が輝いているのは
快適と飛行の安全を兼ね備えた証。

人影が消え静寂に包まれた深夜の空港で、活発に動くチームがある。
一日の飛行を終え、翼を休めている機体をねぎらうように洗浄が始まった。
青い景色を見て、雲の中をすり抜け、雨に打たれてきたかもしれない。
機体外部を洗う傍らキズや破損がないか、細かな異変にも目を光らせる。
ただきれいにするだけでなく、明日の安全なフライトにもつながっていた。
日本の空へ、世界の大空へ、飛び立っていく飛行機は今日も輝いている。

佐藤皇太
2013 年 4 月入社

大きな機体に向き合う仕事に責任と誇りを感じます。いつも輝く機体でお客さまをお迎えします。

機体外部洗浄業務



機体外部洗浄業務（高所作業）

Airframe Cleaning

機体外部洗浄

日頃から目にしている美しく輝く機体のほとんどに、目立つ汚れは見当たらない。

航空機に定期的な洗浄が定められていることはほとんど知られていない。そしてそれが機体をきれいに保つ目的だけではないことも。

今日の飛行をねぎらい、機体に目を配りながら行う洗浄は時に、整備を必要とする箇所の発見にもつながる、とても重要な作業だ。

機種ごとに定められた手順で工程通り進めると、一機あたりの作業は 3 時間ほど。愛着にも似た気持ちで機体に寄り添う姿からは、大きな責任感を担う思いが伝わってくる。

日本最大の航空会社である全日本空輸（ANA）が保有する機材のおよそ 9 割を受託。請け負う私たちに掛かる重責はもちろん、日本を代表する航空会社とともに日本の空を守るプライドが、私たちを強く育んでいる。

カウンター業務

輸入業務

International Cargo

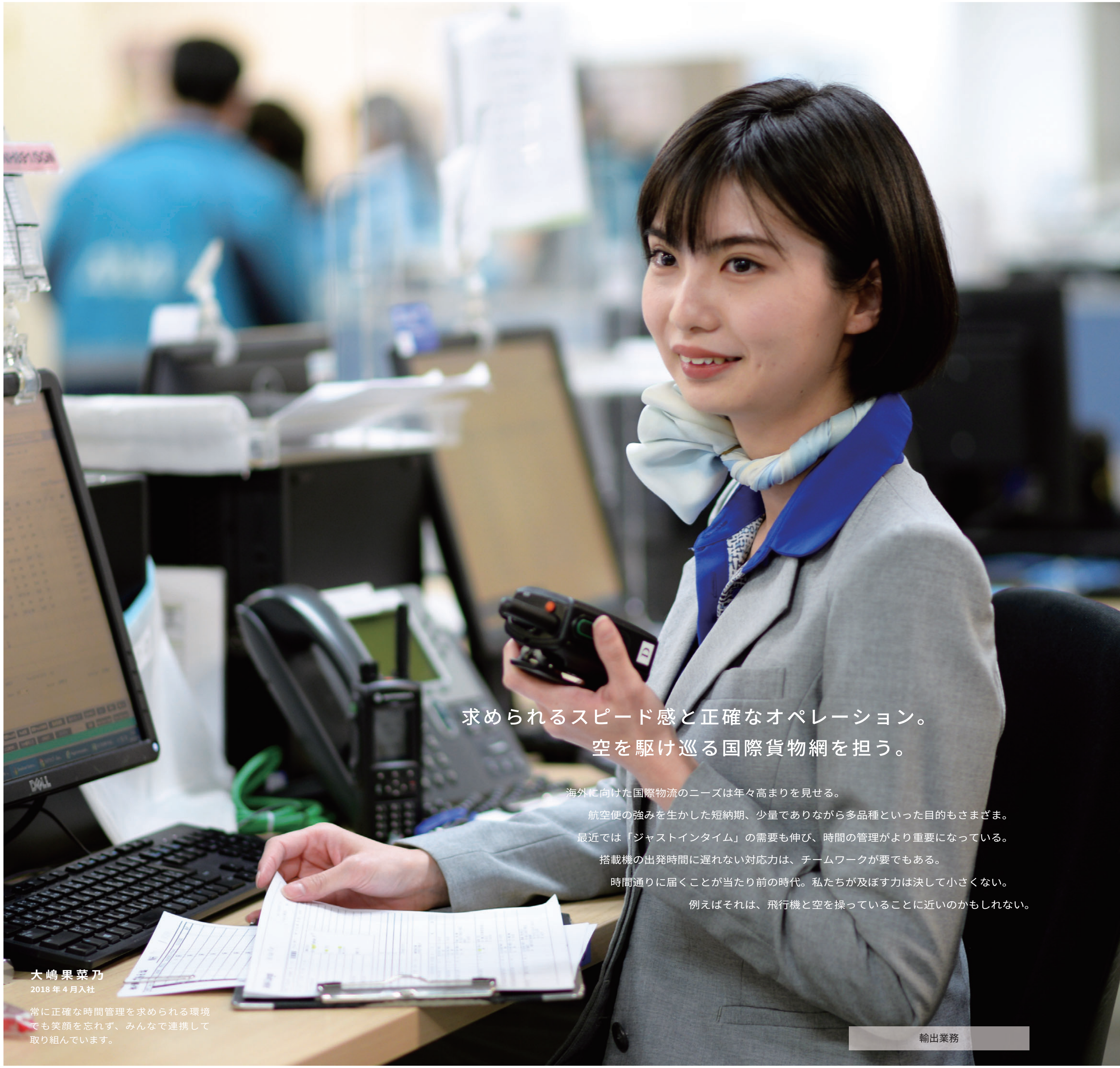
国際貨物インサイド

国際航空貨物に関連する事務を主に取り扱う業務。迅速な対応を求められ、関係先との連携は欠かせない。

業務は多岐にわたり搭載貨物明細の作成や税関対応のほか、代理店への貨物引き渡し、出発便の進捗管理などその内容は幅広い。

取り扱う貨物の動向からは世界各国や地域とのつながりを常に実感し、国際的な視点で「世界の今」を感じることができる。

輸出と輸入それぞれ、めまぐるしく変わる物流のニーズに応える順応性は私たちの強みの一つ。2017年秋の新規受託開始から現在も、事業領域を順次拡大しているのは、業務に対する正確さやスピード感といった評価と共に、スタッフそれぞれが積み重ねた信頼の証でもある。



求められるスピード感と正確なオペレーション。
空を駆け巡る国際貨物網を担う。

海外に向けた国際物流のニーズは年々高まりを見せる。
航空便の強みを生かした短納期、少量でありながら多品種といった目的もさまざま。
最近では「ジャストインタイム」の需要も伸び、時間の管理がより重要になっている。
搭載機の出発時間に遅れない対応力は、チームワークが要でもある。
時間通りに届くことが当たり前の時代。私たちが及ぼす力は決して小さくない。
例えばそれは、飛行機と空を操っていることに近いのかもしれない。

大嶋果菜乃
2018年4月入社

常に正確な時間管理を求められる環境でも笑顔を忘れず、みんなで連携して取り組んでいます。

輸出業務

機内サービス品洗浄業務

機内サービス品搭載業務

FD オペレーション業務

制限区域内給油業務

バス送迎業務

Catering

ケータリング／その他 業務

快適な空の旅に欠かせないものといえば、機内サービスと答える人は多い。まさにその声に応える要がケータリング業務である。

お客さまが航空会社を選ぶ大きな理由の一つを、私たちが支えていると言っても決して、大げさではないだろう。全日本空輸（ANA）のほか複数の航空会社から受託した、国際・国内線機内で使用する機内サービス品の準備を担っている。

国際線は川崎市、国内線は羽田空港内にあるANA ケータリングサービスの工場で業務に当たる。それぞれの工場からフードローダー（FD）車に積載し、出発する各機内への搭載から所定位置へセットするまで、一連の流れを受け持つ。航空機の定時運航に直結するため定刻で確実、安全な取り組みが求められる。

関連して工場勤務社員の送迎バス運行、業務車両への給油事業も受託している。

快適なフライトには、よい機内サービス。
機種や行き先に合わせ細やかなサポートで支える。

飛行機の旅が少しだけ特別なのは、機内空間に非日常を感じるからだろうか。
ガイドブックを見ながら、楽しい時間に期待を膨らませる旅行客。
大切な商談に備えて資料を見直す、希望に満ちたビジネスマン。
さまざまなお客さまに提供する快適なサービス品の準備を、私たちが支えている。
ドリンクや軽食、メニューカード、販売品など目的地や機種に合わせてセッティング。
お客さまの笑顔がキャビンアテンダントの笑顔とリンクする。
そうか、飛行機の旅が少し特別なのは私たちのオペレーションがあってこそ、なのかもしれない。

綱島勇人
2014 年 3 月入社

機内サービスのサポートで空の旅を担う。快適な機内環境をご提供するのも私の務めだと思います。

機内サービス品セット業務

空の向こうにあるお客さまの希望や未来へ
搭乗までのスムーズなサポートを笑顔と共に。

旅慣れた人も、そうでない人も、出発手続きは少し緊張がつきもの。
搭乗時刻が迫っている人、ゲートまでの道のりが不安な人。
お客さまそれぞれの気持ちに寄り添い、丁寧な接客で応える。
機内の座席にお座りになるまで。私たちの笑顔がきっとお客さまに安心を提供している。
そんな思いでお見送りする空は、お客さまが向かう未来。
これからも私たちがつくっていく。ニッポンの空を、未来を。

石川理紗
2018 年９月入社

全てのお客さまに安心してご旅行いただけるよう、やさしく丁寧なおもてなしを心掛けています。

国際旅客業務

国際旅客業務

ラウンジ業務

ラウンジ業務

国内旅客業務

PassengerService
旅客サービス

旅行されるお客さまが安心して出発できるよう対応する業務。お客さまにとっては空港内で一番印象に残るサービスかもしれない。

私たちはチェックインと搭乗案内、国際線では目的地の入国書類の確認といった、主に定時性を確保する業務を担当している。天候不良による遅延、出発時刻やゲートの変更にも俊敏に対応できる体力、知力を必要とする。

近年では IT 化による搭乗時の Web 手続きが浸透し、直接搭乗ゲートへ向かうお客さまも増加。ニーズの変化に対応し、ゲートをご案内する旅客サポートも行う。搭乗客がスムーズに出発できるようチームワークで取り組む、地上スタッフのエキスパートである。

国際化が進みより高い機能性を発揮する羽田空港のほか、2019 年から福岡空港でも旅客サービス業務を開始。主に全日本空輸（ANA）や外国航空会社からの受託業務が拡大しており、今後も順次業務領域拡大を目指す。